

平成28年度発注関係事務の目標に対する達成状況について(工事)

◆実施に努める事項

(国等まとめ 平成29年1月17日現在)

項目	機関
工事の性格等に応じた入札契約方式の選択・活用	
総合評価落札方式の導入	7 1 4
工事成績評価の実施	8 1 3
発注や施工時期の平準化	
発注・施工時期等の平準化 (債務負担行為の積極的な活用、年度当初からの予算執行の徹底等予算執行、余裕期間の設定等契約上の工夫)	10 2
発注見直し情報の共有化 (地整発注見直し情報へのHPリンク)	12
見積りの活用	
不調・不落等の場合の見積り活用方式の導入	5 1 1 5
受注者との情報共有、協議の迅速化	
ワンデーレスポンスの実施	9 1 2
設計変更審査会の実施	5 4 3
三者会議の実施	4 3 5

※当該年度において、工事が無い2団体を除く

実施目標の凡例

記号	内容	説明
◎	実施済み	過年度より本格的に実施済みであり、当該年度にも継続して実施予定の場合又は、当該年度に本格実施済の場合に選択
○	実施予定	過年度に実施がなく、当該年度に本格的に実施予定の場合又は、過年度に一部実施(試行)済みであり、当該年度より本格的に実施の場合に選択
□	一部実施	当該年度に一部のみ実施(試行)の場合に選択
△	実施検討中	当該年度に実施する予定がなく、実施に向けた検討を行う場合に選択
—	実施予定無し	当該年度に実施する予定がない、該当が無い場合に選択

※実施の考え方

- ・○○万円/件以上の工事「原則全て」等、対象工事全件に適用する場合→「◎:実施済み」、「○:実施予定」
- ・○○万円/件以上の工事のうち○○件程度等、一部案件に適用する場合→「□:一部実施」
- ・試行的に○○件程度実施又は実施予定→「□:一部実施」
- ・実施予定無しを選択した場合、該当案件が無い場合は備考欄に「該当案件無し」と記載
- ・最新の積算基準の適用等において部局で異なる場合→「□:一部実施」

実施状況の凡例

記号	内容	説明
○	実施	目標が達成された場合に選択
△	一部実施	目標の一部が達成された場合に選択(実施目標で実施予定無し以外を選択した場合)
×	実施無し	1.実施目標で実施予定無しを選択した場合 2.目標設定したが達成出来なかった場合
—	該当無し	当該年度に該当が無かった場合

平成28年度発注関係事務の目標に対する達成状況について(工事)

◆実施に努める事項

(徳島まとめ 平成29年1月17日現在)

項目	機関
工事の性格等に応じた入札契約方式の選定・活用	
総合評価方式の導入	22 3
工事成績評定の実施	24 1
発注や施工時期の平準化	
発注、施工時期等の平準化	25
HPでの発注見直し情報の共有化	18 1 6
入札不調・不落時の見積りの活用等	
入札時に見積り活用	25
発注者との情報共有や協議の迅速化等	
ワンデーレスポンス又は三者会議等の実施	25

実施目標の凡例

記号	内容	説明
◎	実施済み	過年度より本格的に実施済みであり、当該年度にも継続して実施予定の場合又は、当該年度に本格実施済の場合に選択
○	実施予定	過年度に実施がなく、当該年度に本格的に実施予定の場合又は、過年度に一部実施(試行)済みであり、当該年度より本格的に実施の場合に選択
□	一部実施	当該年度に一部のみ実施(試行)の場合に選択
△	実施検討中	当該年度に実施する予定がなく、実施に向けた検討を行う場合に選択
—	実施予定無し	当該年度に実施する予定がない、該当が無い場合に選択

※実施の考え方

- ・○○万円/件以上の工事「原則全て」等、対象工事全件に適用する場合→「◎:実施済み」、「○:実施予定」
- ・○○万円/件以上の工事のうち○〇件程度等、一部案件に適用する場合→「□:一部実施」
- ・試行的に○〇件程度実施又は実施予定→「□:一部実施」
- ・実施予定無しを選択した場合、該当案件が無い場合は備考欄に「該当案件無し」と記載
- ・最新の積算基準の適用等において部局で異なる場合→「□:一部実施」

実施状況の凡例

記号	内容	説明
○	実施	目標が達成された場合に選択
△	一部実施	目標の一部が達成された場合に選択(実施目標で実施予定無し以外を選択した場合)
×	実施無し	1.実施目標で実施予定無しを選択した場合 2.目標設定したが達成出来なかった場合
—	該当無し	当該年度に該当が無かった場合

平成28年度発注関係事務の目標に対する達成状況について(工事)

◆実施に努める事項

(香川まとめ 平成29年1月17日現在)

項目	機関
工事の性格等に応じた入札契約方式の選択・活用	
総合評価方式の導入	16 2
工事成績評定の導入	9 9
発注や施工時期の平準化	
年度当初からの予算執行の徹底	18
HP上における発注見通しの公表	17 1
入札不調・不落時の見積りの活用等	
見積りの活用	11 7
受注者との情報共有、協議の迅速化	
受注者からの協議等について速やかかつ適切な回答に努める	18
設計変更の妥当性等について受注者と協議する場を必要に応じて設ける	18

実施目標の凡例

記号	内容	説明
◎	実施済み	過年度より本格的に実施済みであり、当該年度にも継続して実施予定の場合又は、当該年度に本格実施済の場合に選択
○	実施予定	過年度に実施がなく、当該年度に本格的に実施予定の場合又は、過年度に一部実施(試行)済みであり、当該年度より本格的に実施の場合に選択
□	一部実施	当該年度に一部のみ実施(試行)の場合に選択
△	実施検討中	当該年度に実施する予定がなく、実施に向けた検討を行う場合に選択
—	実施予定無し	当該年度に実施する予定がない、該当が無い場合に選択

※実施の考え方

- ・○○万円/件以上の工事「原則全て」等、対象工事全件に適用する場合→「◎:実施済み」、「○:実施予定」
- ・○○万円/件以上の工事のうち○〇件程度等、一部案件に適用する場合→「□:一部実施」
- ・試行的に○〇件程度実施又は実施予定→「□:一部実施」
- ・実施予定無しを選択した場合、該当案件が無い場合は備考欄に「該当案件無し」と記載
- ・最新の積算基準の適用等において部局で異なる場合→「□:一部実施」

実施状況の凡例

記号	内容	説明
○	実施	目標が達成された場合に選択
△	一部実施	目標の一部が達成された場合に選択(実施目標で実施予定無し以外を選択した場合)
×	実施無し	1.実施目標で実施予定無しを選択した場合 2.目標設定したが達成出来なかった場合
—	該当無し	当該年度に該当が無かった場合

平成28年度発注関係事務の目標に対する達成状況について(工事)

◆実施に努める事項

(愛媛まとめ 平成29年1月17日現在)

項目	機関
工事の性格等に応じた入札契約方式の選択・活用	
総合評価落札方式の導入	21
工事成績評定の実施	21
発注や施工時期の平準化	
年度当初からの予算執行の徹底	21
HP上における発注見通しの公表	21
入札不調・不落時の見積りの活用等	
入札時、不調・不落時等の場合の見積りの活用	18 3
受注者との情報共有や協議の迅速化等	
「ワンデーレスポンス」又は、「三者会議」の実施	18 1 2
設計変更の妥当性等について受注者と協議する場を必要に応じて設ける	20 1

実施目標の凡例

記号	内容	説明
◎	実施済み	過年度より本格的に実施済みであり、当該年度にも継続して実施予定の場合又は、当該年度に本格実施済の場合に選択
○	実施予定	過年度に実施がなく、当該年度に本格的に実施予定の場合又は、過年度に一部実施(試行)済みであり、当該年度より本格的に実施の場合に選択
□	一部実施	当該年度に一部のみ実施(試行)の場合に選択
△	実施検討中	当該年度に実施する予定がなく、実施に向けた検討を行う場合に選択
—	実施予定無し	当該年度に実施する予定がない、該当が無い場合に選択

※実施の考え方

- ・○○万円/件以上の工事「原則全て」等、対象工事全件に適用する場合→「◎:実施済み」、「○:実施予定」
- ・○○万円/件以上の工事のうち○○件程度等、一部案件に適用する場合→「□:一部実施」
- ・試行的に○○件程度実施又は実施予定→「□:一部実施」
- ・実施予定無しを選択した場合、該当案件が無い場合は備考欄に「該当案件無し」と記載
- ・最新の積算基準の適用等において部局で異なる場合→「□:一部実施」

実施状況の凡例

記号	内容	説明
○	実施	目標が達成された場合に選択
△	一部実施	目標の一部が達成された場合に選択(実施目標で実施予定無し以外を選択した場合)
×	実施無し	1.実施目標で実施予定無しを選択した場合 2.目標設定したが達成出来なかった場合
—	該当無し	当該年度に該当が無かった場合

平成28年度発注関係事務の目標に対する達成状況について(工事)

◆実施に努める事項

(高知まとめ 平成29年2月7日現在)

項目	機関
工事の性格等に応じた入札契約方式の選択・活用	
適切な入札契約方式の選択 ※選択肢として総合評価方式の制度化を検討	14 3 18
発注や施工時期の平準化	
各発注者の実情に見合った端境期対策 (「年度当初からの予算執行の徹底」又は、「債務負担行為の積極的な活用」又は、「繰越制度の活用」)	25 8 2
地区単位での発注見通しの公表 (ホームページでの公表)	23 10 2
受注者との情報共有、協議の迅速化	
ワンデーレスポンス・三者会議の実施	24 4 7

実施目標の凡例

記号	内容	説明
◎	実施済み	過年度より本格的に実施済みであり、当該年度にも継続して実施予定の場合又は、当該年度に本格実施済の場合に選択
○	実施予定	過年度に実施がなく、当該年度に本格的に実施予定の場合又は、過年度に一部実施(試行)済みであり、当該年度より本格的に実施の場合に選択
□	一部実施	当該年度に一部のみ実施(試行)の場合に選択
△	実施検討中	当該年度に実施する予定がなく、実施に向けた検討を行う場合に選択
—	実施予定無し	当該年度に実施する予定がない、該当が無い場合に選択

※実施の考え方

- ・○○万円/件以上の工事「原則全て」等、対象工事全件に適用する場合→「◎:実施済み」、「○:実施予定」
- ・○○万円/件以上の工事のうち○○件程度等、一部案件に適用する場合→「□:一部実施」
- ・試行的に○○件程度実施又は実施予定→「□:一部実施」
- ・実施予定無しを選択した場合、該当案件が無い場合は備考欄に「該当案件無し」と記載
- ・最新の積算基準の適用等において部局で異なる場合→「□:一部実施」

実施状況の凡例

記号	内容	説明
○	実施	目標が達成された場合に選択
△	一部実施	目標の一部が達成された場合に選択(実施目標で実施予定無し以外を選択した場合)
×	実施無し	1.実施目標で実施予定無しを選択した場合 2.目標設定したが達成出来なかった場合
—	該当無し	当該年度に該当が無かった場合

平成28年度発注関係事務の目標に対する達成状況について(工事)

◆実施に努める事項

(国等まとめ) 平成29年1月17日時点

機関名	工事の性格等に応じた入札契約方式の選択・活用				発注や施工時期の平準化								見積りの活用				受注者との情報共有、協議の迅速化																					
	総合評価落札方式の導入				工事成績評定の実施				発注・施工時期等の平準化 (債務負担行為の積極的な活用、年度当初からの予算執行の徹底等予算執行、余裕期間の設定等契約上の工夫)				発注見直し情報の共有化 (地登発注見直し情報へのHPリンク)				不調・不落等の場合の見積り活用方式の導入				ワンデーレスポンスの実施				設計変更審査会の実施				三者会議の実施									
	実施目標	実施状況	その他 (実施状況に 変わる取 り組みが あれば記載)	備考 (補足説明等)	実施目標	実施状況	その他 (実施状況に 変わる取 り組みが あれば記載)	備考 (補足説明等)	実施目標	実施状況	その他 (実施状況に 変わる取 り組みが あれば記載)	備考 (補足説明等)	実施目標	実施状況	その他 (実施状況に 変わる取 り組みが あれば記載)	備考 (補足説明等)	実施目標	実施状況	その他 (実施状況に 変わる取 り組みが あれば記載)	備考 (補足説明等)	実施目標	実施状況	その他 (実施状況に 変わる取 り組みが あれば記載)	備考 (補足説明等)	実施目標	実施状況	その他 (実施状況に 変わる取 り組みが あれば記載)	備考 (補足説明等)										
四国地方整備局 (国土交通省)	◎	○			◎	○			◎	○			◎	○			◎	○			◎	○			◎	○												
中国四国農政局 (農林水産省)	◎	○			◎	○			◎	○			◎	○			◎	○			◎	○			◎	○			受発注者間の現場条件の確認等、工事の施工効率向上対策のために、設計変更確認会議、対策検討会議他を実施	◎	○			必要に応じて工事円滑化会議(三者会議)を実施				
四国森林管理局 (林野庁)	◎	○		施工体制確認型総合評価落札方式の導入	◎	○			◎	○		ゼロ国債の積極的な活用	◎	○			-	x			△	x			平成29年度以降実施予定	-	x			当該年度に実施する予定が無い	◎	○						
四国運輸局 (国土交通省) 幹事会オプ	-	-		当該年度に該当がない	-	-		当該年度に該当がない	-	-		当該年度に該当がない	◎	○			○	-			-	-			当該年度に該当がない	-	-			当該年度に該当がない	-	-		当該年度に該当がない				
四国管区警察局 (警察庁) 幹事会オプ	◎	○			◎	○			◎	○			◎	○			◎	○			◎	○			-	x			当該年度に実施する予定が無い	-	x			当該年度に実施する予定が無い				
第五管区海上保安本部 (国土交通省) 幹事会オプ	-	-		当該年度に該当がない	-	-		当該年度に該当がない	◎	○		年度当初からの予算執行の推進等予算執行上の工夫	◎	○			◎	○			◎	○			-	x			当該年度に実施する予定が無い	-	x			当該年度に実施する予定が無い				
中国四国地方環境事務所 (環境省)	◎	-			◎	○			◎	○		年度当初からの予算執行の推進等予算執行上の工夫	◎	○			○	-			◎	○			◎	-			設計変更の内容により必要に応じて実施	◎	-			工事規模や内容により必要に応じて実施				
四国財務局 (財務省)	-	-		当該年度に該当がない	-	-		当該年度に該当がない	-	-		当該年度に該当がない	◎	○			-	-			-	-			当該年度に該当がない	-	-			当該年度に該当がない	-	-		当該年度に該当がない				
高松国税局 (財務省)	-	x		当該年度に実施する予定がない	-	x		当該年度に実施する予定がない	◎	○			◎	○			-	-			◎	○			-	x			当該年度に実施する予定がない	-	x			当該年度に実施する予定がない				
西日本高速道路 (株)四国支社	◎	○			◎	○			◎	○		一部工事において余裕期間の設定等契約上の工夫	◎	○			◎	○			◎	○			◎	○			工事変更指示書及び工期変更協議・同意書等、書面主義のもと、必要の都度受注者と認識を共有する。	◎	○							
本州四国連絡高速道路(株)	◎	○			◎	○			◎	○			◎	○			□	△			◎	○			◎	○			不調・不落等の場合の一部工種に見積り活用方式の導入	◎	○			工事変更指示書及び工期変更協議等の書面主義のもと、必要の都度受注者と認識を共有する。	-	-		当該年度に該当がない
(独)水資源機構 吉野川本部 幹事会オプ	◎	○			◎	○			◎	○			◎	○			□	-			◎	○			◎	○			不調・不落等の場合一般土木工事に見積り活用方式を試行	◎	○			工事変更指示書及び工期変更協議等の書面主義のもと、必要の都度受注者と認識を共有する。	-	-		当該年度に該当がない

小項目	運用指針(受注者との情報共有や協議の迅速化等)の記載内容
ワンデーレスポンスとは	受注者からの協議等について、速やかかつ適切な回答を行うこと。(運用P10、33行目)
設計変更審査会とは	設計変更の手続きの迅速化等を目的として、発注者と受注者双方の関係が一堂に会し、設計変更の妥当性の審議及び工事の中止等の協議、審議等を行う会議のこと。(運用P11、2行目)
三者会議とは	設計思想の伝達及び情報共有を図るため、設計者、施工者、発注者(設計担当及び工事担当)が一堂に会する会議(専門工事業者、建築基準法(昭和25年法律第201号)第2条に規定する工事監理者も適宜参画)のこと。(運用P10、28行目)

平成28年度発注関係事務の目標に対する達成状況について(工事)

◆実施に努める事項

(徳島まとめ 平成29年2月7日時点)

機関名	工事の性格等に応じた入札契約方式の選定・活用				発注や施工時期の平準化				入札不調・不落時の見積りの活用等				受注者との情報共有や協議の迅速化等							
	総合評価方式の導入		工事成績評定の実施		発注、施工時期等の平準化		HPでの発注見直し情報の共有化		入札時に見積り活用		ワンデーレスポンス又は三者会議等の実施									
	H28年度 目標	実施 状況	その他 (実施状況 に変わる取 り組みがあ れば記載)	備考 (補足説明等)	H28年度 目標	実施 状況	その他 (実施状況 に変わる取 り組みがあ れば記載)	備考 (補足説明等)	H28年度 目標	実施 状況	その他 (実施状況 に変わる取 り組みがあ れば記載)	備考 (補足説明等)	H28年度 目標	実施 状況	その他 (実施状況 に変わる取 り組みがあ れば記載)	備考 (補足説明等)				
徳島県	◎	○		設計金額3千万円以上	◎	○		請負額5百万円以上	◎	○		早期発注の推進 債務負担の積極的な活用 繰越制度の適切な活用	◎	○			◎	○		ワンデーレスポンス 三者会議
徳島市	◎	○		設計金額5千万円以上	◎	○		請負額3百万円以上	◎	○		早期発注の推進 繰越制度の適切な活用	◎	○			◎	○		ワンデーレスポンス
鳴門市	◎	○		適宜選定	◎	○		請負額2百万円以上	◎	○		早期発注の推進 債務負担の積極的な活用 繰越制度の適切な活用	◎	○			◎	○		ワンデーレスポンス 三者会議
小松島市	◎	○		予定価格5千万円以上	◎	○		請負額2百万円以上	◎	○		早期発注の推進 債務負担の積極的な活用 繰越制度の適切な活用	◎	○			◎	○		ワンデーレスポンス 三者会議
阿南市	◎	○		試行導入	◎	○		予定価格1百万円以上	◎	○		債務負担の積極的な活用 繰越制度の適切な活用	◎	○			◎	○		ワンデーレスポンス
吉野川市	◎	○		設計金額3千万円以上	◎	○		請負額2百万円以上	◎	○		債務負担の積極的な活用 繰越制度の適切な活用	◎	○			◎	○		ワンデーレスポンス
阿波市	◎	○		適宜選定	◎	○		請負額2百万円以上	◎	○		早期発注の推進 繰越制度の適切な活用	◎	○			◎	○		ワンデーレスポンス 三者会議
美馬市	◎	○		試行導入	◎	○		請負額2百万円以上	◎	○		早期発注の推進 債務負担の積極的な活用 繰越制度の適切な活用	◎	○			◎	○		ワンデーレスポンス 三者会議
三好市	◎	○		設計金額5千万円以上	◎	○		請負額5百万円以上	◎	○		早期発注の促進 繰越制度の適切な活用	◎	○			◎	○		ワンデーレスポンス
勝浦町	◎	○		設計金額5千万円以上	◎	○		入札案件のみ	◎	○		早期発注の促進 繰越制度の適切な活用	△	×		紙閲覧	◎	○		ワンデーレスポンス 三者会議
上勝町	◎	○		適宜選定	◎	○			◎	○		繰越制度の適切な活用	△	×		紙閲覧	◎	○		ワンデーレスポンス 三者会議
佐那河内村	◎	○		試行導入	◎	○		請負額1百万円以上	◎	○		早期発注の推進 繰越制度の適切な活用	◎	○			◎	○		ワンデーレスポンス
石井町	◎	○		適宜選定	◎	○		補助事業のみ	◎	○		早期発注の推進 繰越制度の適切な活用	◎	○			◎	○		ワンデーレスポンス
神山町	◎	○		適宜選定	◎	○		請負額5百万円以上	◎	○		早期発注の推進 繰越制度の適切な活用	◎	○			◎	○		ワンデーレスポンス
那賀町	◎	○		設計金額1千万円以上	◎	○		町独自の評定	◎	○		早期発注の推進 繰越制度の適切な活用	◎	○			◎	○		ワンデーレスポンス 平成29年度から実施
牟岐町	◎	○		設計金額3千万円以上	△	×			◎	○		早期発注の推進 債務負担の積極的な活用 繰越制度の適切な活用	○	×		紙閲覧	◎	○		ワンデーレスポンス
美波町	◎	○		試行導入	◎	○			◎	○		早期発注の推進 繰越制度の適切な活用	◎	○			◎	○		ワンデーレスポンス
海陽町	—	×			◎	○			◎	○		早期発注の推進 債務負担の積極的な活用 繰越制度の適切な活用	◎	○			◎	○		三者会議
松茂町	◎	○		試行導入	◎	○		請負額130万円以上	◎	○		早期発注の推進 債務負担の積極的な活用 繰越制度の適切な活用	◎	○			◎	○		ワンデーレスポンス
北島町	—	×			◎	○			◎	○		早期発注の推進	◎	○			◎	○		ワンデーレスポンス
藍住町	◎	○		試行導入	◎	○			◎	○		早期発注の推進 繰越制度の適切な活用	—	×		紙閲覧	◎	○		ワンデーレスポンス
板野町	◎	○		適宜選定	◎	○			◎	○		早期発注の推進 繰越制度の適切な活用	—	×		紙閲覧	◎	○		ワンデーレスポンス
上板町	△	×			△	○		H28.10月～ 実施 請負額5百万円以上	◎	○		早期発注の推進 繰越制度の適切な活用	△	△		紙閲覧	◎	○		ワンデーレスポンス
つるぎ町	◎	○		試行導入	◎	○		入札案件のみ	◎	○		早期発注の推進 繰越制度の適切な活用	—	×		紙閲覧	◎	○		ワンデーレスポンス
東みよし町	◎	○		適宜選定	◎	○			◎	○		早期発注の推進 繰越制度の適切な活用	◎	○			◎	○		ワンデーレスポンス

平成28年度発注関係事務の目標に対する達成状況について(工事)

◆実施に努める事項

(香川まとめ 平成29年1月17日時点)

機関名	工事の性格等に応じた入札契約方式の選択・活用				発注や施工時期の平準化								入札不調・不落時の見積りの活用等				受注者との情報共有、協議の迅速化											
	総合評価方式の導入				工事成績評価の導入				年度当初からの予算執行の徹底				HP上における発注見通しの公表				見積りの活用				受注者からの協議等について速やかかつ適切な回答に努める				設計変更の妥当性等について受注者と協議する場を必要に応じて設ける			
	H28年度目標	実施状況	その他(実施状況に変わる取組みがあれば記載)	備考(補足説明等)	H28年度目標	実施状況	その他(実施状況に変わる取組みがあれば記載)	備考(補足説明等)	H28年度目標	実施状況	その他(実施状況に変わる取組みがあれば記載)	備考(補足説明等)	H28年度目標	実施状況	その他(実施状況に変わる取組みがあれば記載)	備考(補足説明等)	H28年度目標	実施状況	その他(実施状況に変わる取組みがあれば記載)	備考(補足説明等)	H28年度目標	実施状況	その他(実施状況に変わる取組みがあれば記載)	備考(補足説明等)				
香川県	◎	○			◎	○			◎	○			◎	○			◎	○			◎	○						
高松市	◎	○			◎	○			◎	○			◎	○			◎	○			◎	○						
丸亀市	◎	○			◎	○			◎	○			◎	○			◎	○			◎	○						
坂出市	◎	○			—	×	当該年度に実施する予定が無い		◎	○			◎	○			◎	○			◎	○						
普通寺市	◎	○			◎	○			◎	○			◎	○			◎	○			◎	○						
観音寺市	◎	○			—	×	当該年度に実施する予定が無い		◎	○			◎	○			◎	○			◎	○						
さぬき市	◎	○			◎	○			◎	○			◎	○			◎	○			◎	○						
東かがわ市	◎	○			◎	○			◎	○			◎	○			◎	○			◎	○						
三豊市	◎	○			◎	○			◎	○			◎	○			◎	○			◎	○						
土庄町	◎	○			—	×	当該年度に実施する予定が無い		◎	○			△	×	H29HP公表確定「×→○」		◎	○			◎	○						
小豆島町	—	×	当該年度に実施する予定が無い		—	×	当該年度に実施する予定が無い		◎	○			◎	○			◎	○			◎	○						
三木町	◎	○			◎	○			◎	○			◎	○			◎	○			◎	○						
直島町	◎	○			—	×	当該年度に実施する予定が無い		◎	○			◎	○			◎	○			◎	○						
宇多津町	◎	○			◎	○			◎	○			◎	○			◎	○			◎	○						
綾川町	△	×			—	×	当該年度に実施する予定が無い		◎	○			◎	○			◎	○			◎	○						
琴平町	◎	○			△	×			◎	○			◎	○			◎	○			◎	○						
多度津町	◎	○			△	×			◎	○			◎	○			◎	○			◎	○						
まんのう町	◎	○			△	×			◎	○			◎	○			◎	○			◎	○						

平成28年度発注関係事務の目標に対する達成状況について(工事)

◆実施に努める事項

(愛媛まとめ 平成29年1月17日時点)

機関名	工事の性格等に応じた入札契約方式の選択・活用				発注や施工時期の平準化				入札不調・不落時の見積もりの活用等				受注者との情報共有や協議の迅速化等												
	総合評価落札方式の導入		工事成績評価の実施		年度当初からの予算執行の徹底		HP上における発注見通しの公表		入札時、不調・不落時等の場合の見積もりの活用		「ワンデーレスポンス」又は、「三者会議」の実施		設計変更の妥当性等について受注者と協議する場を必要に応じて設ける												
	H28年度 目標	実施 状況	その他 (実施状況 に変わる取 り組みがあ れば記載)	備考 (補足説明等)	H28年度 目標	実施 状況	その他 (実施状況 に変わる取 り組みがあ れば記載)	備考 (補足説明等)	H28年度 目標	実施 状況	その他 (実施状況 に変わる取 り組みがあ れば記載)	備考 (補足説明等)	H28年度 目標	実施 状況	その他 (実施状況 に変わる取 り組みがあ れば記載)	備考 (補足説明等)									
愛媛県	◎	○			◎	○			◎	○			◎	○			「ワンデーレスポンス」、 「三者会議」	◎	○						
松山市	◎	○			◎	○			◎	○			◎	○			「ワンデーレスポンス」、 「三者会議」	◎	○		公共工事等変更契約窓口 の設置				
今治市	◎	○			◎	○			◎	○			◎	○			「三者会議」 制度として導入してい ないが、必要な案件につ いては適宜同様な内容 のものを実施している。	△	○						
宇和島市	◎	○			◎	○			◎	○			◎	○			「ワンデーレスポンス」、 「三者会議」	◎	○						
八幡浜市	◎	○			◎	○			◎	○			◎	○			制度化について継続し て検討していきたい。	△	×						
新居浜市	◎	○			◎	○			◎	○			◎	○			平成29年度中の実施を 検討中	△	○						
西条市	◎	○			◎	○			◎	○			◎	○			「ワンデーレスポンス」、 「三者会議」	◎	○						
大洲市	◎	○			◎	○			◎	○			◎	○			「ワンデーレスポンス」 平成29年度より適用す る。	△	○						
伊予市	◎	○			◎	○			◎	○			◎	○			平成29年度の実施に向 け、本年度中に試行要 領を作成する。	○	×						
四国中央市	◎	○			◎	○			◎	○			◎	○			「三者会議」	●	○						
西予市	◎	○			◎	○			◎	○			◎	○			「三者会議」	◎	○						
東温市	◎	○			◎	○			◎	○			◎	○			「三者会議」 制度として導入してい ないが、必要な案件につ いては適宜同様な内容 のものを実施している。	△	○						
上島町	◎	○			◎	○			◎	○			◎	○			「ワンデーレスポンス」 要綱等は定めていない が、同様な内容のもの の一部の工事で実施し た。	△	△						
久万高原町	◎	○			◎	○			◎	○			-	-		該当が無い	△	○		本年度中に実施要領を 作成し、平成29年度か ら実施する。	◎	○			
松前町	◎	○			◎	○			◎	○			-	-		該当が無い	△	○		H29年度より試行	◎	-		該当案件無し	
砥部町	◎	○			◎	○			◎	○			◎	○			「三者会議」を実施	-	○			◎	○		
内子町	◎	○			◎	○			◎	○			◎	○			「ワンデーレスポンス」 要綱等は定めていない が、適宜同様な内容の ものを実施している。	△	○			◎	○		

平成28年度発注関係事務の目標に対する達成状況について(工事)

◆実施に努める事項

(愛媛まとめ 平成29年1月17日時点)

機関名	工事の性格等に応じた入札契約方式の選択・活用				発注や施工時期の平準化								入札不調・不落時の見積もりの活用等				受注者との情報共有や協議の迅速化等												
	総合評価落札方式の導入				工事成績評定の実施				年度当初からの予算執行の徹底				HP上における発注見通しの公表				入札時、不調・不落時等の場合の見積もりの活用				「ワンデーレスポンス」又は、「三者会議」の実施				設計変更の妥当性等について受注者と協議する場を必要に応じて設ける				
	H28年度 目標	実施 状況	その他 (実施状況 に変わる取 り組みがあ れば記載)	備考 (補足説明等)	H28年度 目標	実施 状況	その他 (実施状況 に変わる取 り組みがあ れば記載)	備考 (補足説明等)	H28年度 目標	実施 状況	その他 (実施状況 に変わる取 り組みがあ れば記載)	備考 (補足説明等)	H28年度 目標	実施 状況	その他 (実施状況 に変わる取 り組みがあ れば記載)	備考 (補足説明等)	H28年度 目標	実施 状況	その他 (実施状況 に変わる取 り組みがあ れば記載)	備考 (補足説明等)	H28年度 目標	実施 状況	その他 (実施状況 に変わる取 り組みがあ れば記載)	備考 (補足説明等)					
伊方町	◎	○			◎	○			○	○			◎	○			◎	○			◎	○			「ワンデーレスポンス」	◎	○		
松野町	◎	○			◎	○			◎	○			◎	○			◎	-			◎	○			「ワンデーレスポンス」	◎	○		
鬼北町	◎	○			◎	○			◎	○			◎	○			◎	○			◎	○			「ワンデーレスポンス」、 「三者会議」	◎	○		
愛南町	◎	○			◎	○			◎	○			◎	○			◎	○			△	○			H29年度より実施	◎	○		

平成28年度発注関係事務の目標に対する達成状況について(工事)

◆実施に努める事項

(高知まとめ 平成29年2月7日時点)

機関名	工事の性格等に応じた入札契約方式の選択・活用				発注や施工時期の平準化								受注者との情報共有、協議の迅速化			
	適切な入札契約方式の選択 ※選択肢として総合評価方式の制度化を検討				各発注者の実情に見合った端境期対策 (「年度当初からの予算執行の徹底」又は、「債務負担行為の積極的な活用」又は、「繰越制度の活用」)				地区単位での発注見通しの公表 (ホームページでの公表)				ワンデーレスポンス・三者会議の実施			
	H28年度 目標	実施 状況	その他 (実施状況 に変わる取 り組みがあ れば記載)	備考 (補足説明等)	H28年度 目標	実施 状況	その他 (実施状況 に変わる取 り組みがあ れば記載)	備考 (補足説明等)	H28年度 目標	実施 状況	その他 (実施状況 に変わる取 り組みがあ れば記載)	備考 (補足説明等)	H28年度 目標	実施 状況	その他 (実施状況 に変わる取 り組みがあ れば記載)	備考 (補足説明等)
高知県	◎	○		5,000万円以上の 工事について総合 評価方式を適用	◎	○		・ゼロ県債、繰越(翌 債)制度の活用によ り端境期対策を実施 ・必要な場合には、 余裕工期を設定	◎	○		【現在の実施状況】 HP上で公表	◎	○		
高知市	◎	○			◎	○		・繰越(翌債)制度の 柔軟な活用	◎	○		【現在の実施状況】 HP上で公表	◎	○		
室戸市	◎	○		土木2,500万円以 上、建築5,000万円 以上については総 合評価方式を適用	○	○			◎	○		【現在の実施状況】 HP上で公表	○	○		
安芸市	◎	○		3,000万円以上の 工事について、総 合評価方式を適用	◎	○		繰越制度の活用	◎	○		【現在の実施状況】 HP上で公表	◎	○		
南国市	◎	○			◎	○		年度当初の積極的 な予算執行、予算 繰越制度の活用を 行う。	◎	○		【現在の実施状況】 HP上で公表	△	○		
土佐市	◎	○		3,000万円以上の 土木工事は、工事 内容等により、総 合評価方式を活用 するか審議し、決 定している。	◎	○		繰越(翌債)制度の 活用。	◎	○		【現在の実施状況】 HP上で公表	◎	○		
須崎市	△	△			◎	○			◎	○		【現在の実施状況】 HP上で公表	◎	○		
宿毛市	◎	△		2,500万円以上の 工事について、目 的や性質に応じて 適用。	◎	○		・繰越(翌債)制度 の活用により端境 期対策を実施 ・必要な場合には、 余裕工期を設定	◎	○		【現在の実施状況】 HP上で公表	◎	○		ワンデーレスポ ンスを心掛ける。必 要に応じて、三者 会議を実施する。
土佐清水市	△	△			△	△			◎	○		【現在の実施状況】 HP上で公表	△	△		
四万十市	—	×		当該年度に実施す る予定がない。	◎	△		繰越制度の活用や 発注時期の平準化に ついて、関係職員に 周知	◎	○		【現在の実施状況】 紙による閲覧及びHP上 で公表	△	△		
香南市	◎	○		総合評価方式取扱 要綱により3,000万 円以上の工事に適 用	◎	○		早期発注及び繰越 制度の活用	◎	○		【現在の実施状況】 HP上で公表	◎	○		

平成28年度発注関係事務の目標に対する達成状況について(工事)

◆実施に努める事項

(高知まとめ 平成29年2月7日時点)

機関名	工事の性格等に応じた入札契約方式の選択・活用				発注や施工時期の平準化								受注者との情報共有、協議の迅速化			
	適切な入札契約方式の選択 ※選択肢として総合評価方式の制度化を検討				各発注者の実情に見合った端境期対策 (「年度当初からの予算執行の徹底」又は、「債務負担行為の積極的な活用」又は、「繰越制度の活用」)				地区単位での発注見通しの公表 (ホームページでの公表)				ワンデーレスポンス・三者会議の実施			
	H28年度 目標	実施 状況	その他 (実施状況 に変わる取 り組みがあ れば記載)	備考 (補足説明等)	H28年度 目標	実施 状況	その他 (実施状況 に変わる取 り組みがあ れば記載)	備考 (補足説明等)	H28年度 目標	実施 状況	その他 (実施状況 に変わる取 り組みがあ れば記載)	備考 (補足説明等)	H28年度 目標	実施 状況	その他 (実施状況 に変わる取 り組みがあ れば記載)	備考 (補足説明等)
香美市	△	×			◎	○		債務負担行為の積 極的な活用	◎	○		【現在の実施状況】 HP上で公表	◎	○		
東洋町	—	×		当該年度に実施す る予定がない	◎	○			◎	○		【現在の実施状況】 HP上で公表	◎	○		
奈半利町	○	×			◎	○			△	△		【現在の実施状況】 紙による閲覧	◎	○		
田野町	△	×			◎	○			—	×		当該年度に実施する予 定が無い。 【現在の実施状況】 公表していない	—	×		当該年度に実施す る予定が無い
安田町	△	×			△	△			△	△		【現在の実施状況】 紙による閲覧	△	△		
北川村	—	×		当該年度に実施す る予定なし	◎	○			◎	○		【現在の実施状況】 HP上で公表	◎	○		
馬路村	—	×		当該年度に実施す る予定なし	◎	○			△	△		【現在の実施状況】 紙による閲覧	—	×		当該年度に実施す る予定が無い
芸西村	—	×		当該年度に実施す る予定が無い	△	△			△	×		【現在の実施状況】 公表していない	◎	○		
本山町	◎	○			◎	○			◎	○		【現在の実施状況】 紙・町ホームページによる 閲覧	◎	○		
大豊町	—	×		当該年度に実施す る予定が無い	△	△			△	△		【現在の実施状況】 紙による閲覧	—	×		当該年度に実施す る予定が無い
土佐町	—	×		当該年度に実施す る予定がない	—	×		当該年度に実施す る予定がない	◎	○		【現在の実施状況】 HP上で公表	○	○		
大川村	◎	○		3,000万円以上の 工事について総合 評価方式を適用	◎	○		繰越制度の活用によ り端境期対策を実施	—	△		当該年度に実施する予 定が無い。 【現在の実施状況】 紙による閲覧	◎	○		
いの町	◎	○		3,000万円以上の 工事について総合 評価方式を適用	◎	○			◎	○		【現在の実施状況】 HP上で公表	◎	○		
仁淀川町	—	×		当該年度に実施す る予定が無い	◎	○		年度当初からの予 算執行の徹底	◎	○		【現在の実施状況】 HP上で公表	◎	○		
中土佐町	—	×			△	△			—	○		【現在の実施状況】 紙による閲覧	—	×		当該年度に実施す る予定が無い
佐川町	—	×		当該年度に実施す る予定が無い	—	×		当該年度に実施す る予定が無い	△	△		【現在の実施状況】 紙による閲覧	—	×		当該年度に実施す る予定が無い
越知町	◎	○		3,000万円以上の 工事について総合 評価方式を適用	◎	○		繰越制度の活用によ り、端境期対策 を実施	◎	○		【現在の実施状況】 町HP上で公表 紙による閲覧も可能	◎	○		

平成28年度発注関係事務の目標に対する達成状況について(工事)

◆実施に努める事項

(高知まとめ 平成29年2月7日時点)

機関名	工事の性格等に応じた入札契約方式の選択・活用				発注や施工時期の平準化								受注者との情報共有、協議の迅速化			
	適切な入札契約方式の選択 ※選択肢として総合評価方式の制度化を検討				各発注者の実情に見合った端境期対策 (「年度当初からの予算執行の徹底」又は、「債務負担行為の積極的な活用」又は、「繰越制度の活用」)				地区単位での発注見通しの公表 (ホームページでの公表)				ワンデーレスポンス・三者会議の実施			
	H28年度 目標	実施 状況	その他 (実施状況 に変わる取 り組みがあ れば記載)	備考 (補足説明等)	H28年度 目標	実施 状況	その他 (実施状況 に変わる取 り組みがあ れば記載)	備考 (補足説明等)	H28年度 目標	実施 状況	その他 (実施状況 に変わる取 り組みがあ れば記載)	備考 (補足説明等)	H28年度 目標	実施 状況	その他 (実施状況 に変わる取 り組みがあ れば記載)	備考 (補足説明等)
梶原町	◎	○		500万円以上の工事についてはすべて総合評価方式を適用	◎	○			△	△		【現在の実施状況】 紙による閲覧	—	×		当該年度に実施する予定が無い
日高村	—	×		当該年度に該当が無い	◎	○			△	△		【現在の実施状況】 紙による閲覧	◎	○		
津野町	◎	○		2,500万円以上の工事について、総合評価方式を適用	◎	○		繰越(翌債)制度等の活用により端境期対策を実施	△	△		【現在の実施状況】 紙による閲覧	△	△		
四万十町	◎	○		予定価格2,500万円以上の工事の中から選択して総合評価方式を実施	◎	○			◎	○		【現在の実施状況】 HP上で公表	◎	○		
大月町	—	×		当該年度に実施する予定が無い	△	△			◎	○		【現在の実施状況】 HP上で公表	◎	○		ワンデーレスポンスを心掛ける。必要な場合に限り、三者会議を実施する。
三原村	—	×		当該年度に実施する予定がない	△	○			◎	○		【現在の実施状況】 HP上で公表	—	×		当該年度に実施する予定が無い
黒潮町	◎	×			◎	△			—	△		当該年度に実施する予定が無い。 【現在の実施状況】 紙による閲覧	◎	○		